



# 京都大学防災研究所公開講座



## “防災研究最前線” —災害の予測と減災への取り組み—

京都大学防災研究所は、昭和26年に創設以来、自然災害に関する基礎研究及び災害対策等に寄与するための応用研究を行ってきましたが、平成8年度より全国共同利用研究所として新たな出発を図り、災害の学理と防災のための総合的な方策について研究を推進しています。

21世紀に入り、都市や環境の変化に呼応して、災害や防災に関わる問題は複雑化、巨大化、広域化の様子を示しています。このような状況に対応すべく、防災研究所も様々な分野で新しい研究を進めてきています。今年はこれらの中から興味深い話題をいくつか選び、講座を構成いたしました。防災研究に関心をお持ちの方々のご参加を歓迎いたします。

### 受講者募集要項

#### ○講座内容

巨大地震や津波による災害の予測、豪雨による土砂災害の予測などの研究成果や、緑のダムの効果の検証、国際的・学際的な減災への新たな取り組みなど、防災研究所の最新の研究内容の一端を紹介いたします。

#### ○実施日時・場所

日時：平成17年9月30日（金） 10時00分～17時00分

場所：キャンパスプラザ京都（京都市下京区西洞院通塩小路下る）5階 第1講義室

#### ○応募資格： 特に関りません

なお、本講座は土木学会CPDプログラムとして認定されています

#### ○受講料： 5,000円（テキスト代及び消費税を含む）

#### ○募集人員： 200名

#### ○応募方法

電子メールまたは往復ハガキにて、住所（連絡先）、郵便番号、氏名、年齢、職業（勤務先）、電話番号を明記し、また、往復ハガキの場合は返信ハガキに宛名（住所、郵便番号、氏名）を記入の上、申し込んでください。

申込みは先着順とし、返信メールまたはハガキにて受講手続きの通知をします。返信メールの印刷または返信ハガキをご持参ください。受講料のお支払いは銀行振り込みでお願いいたします。詳細は、返信メールまたはハガキにてお知らせいたします。

なお、募集人員を越えた場合は、返信メールまたはハガキにて受講をお断りすることがあります。

## ○応 募 先

〒611-0011 宇治市五ヶ庄 京都大学 宇治地区研究協力課研究支援掛  
電話 0774-38-3352  
電子メール・アドレス [kokai@dpri.kyoto-u.ac.jp](mailto:kokai@dpri.kyoto-u.ac.jp)

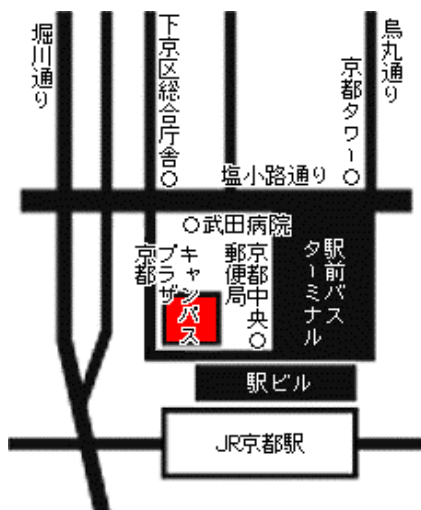
○応募締切日 : 平成17年9月15日(木) 必着

○応募結果の通知 : 平成17年9月22日(木)までに各申込者に通知します。もし、期日までに連絡が届かない場合は、上記応募先までお問い合わせください。

## 講 義 日 程

10:00~10:10	開会の挨拶	所 長	河田 恵昭
10:10~11:00	最近の近畿地方北部の地殻活動異常と内陸地震予測の現状	助教授	片尾 浩
11:00~11:50	南海・東南海地震の予知研究の新たな地平をめざす	教 授	川崎 一郎
11:50~13:00	昼休み		
13:00~13:50	三次元数値シミュレーションによる陸上部での津波挙動予測	助教授	米山 望
13:50~14:40	土砂災害発生場所の予測技術の現状と今後の展開	教 授	千木良雅弘
14:40~14:55	休 憩		
14:55~15:45	人工の貯水池と緑のダムーそれぞれの効用と限界ー	教 授	寶 馨
15:45~16:35	ケースステーション・フィールドキャンパス構想 ー京大防災研を中核とした国際的・学際的災害フィールドネットワークへの挑戦ー	教 授	岡田 憲夫
16:35~17:00	総合討論		
17:00~	閉会の挨拶		

## 開催場所ご案内図



場所: キャンパスプラザ京都  
京都市下京区西洞院通塩小路下る  
(JR 京都駅ビル駐車場西側)  
電話 (075)353-9111

### 経路ご案内

- JR・近鉄「京都」下車  
烏丸出口から徒歩5分
- 地下鉄「京都」駅下車  
北側改札口から徒歩5分
- 市バス 京都駅前下車徒歩すぐ